

第 101 期
株 主 通 信
(中間報告書)

2024年 3 月 1 日から

2024年 8 月31日まで



株 式 会 社 歌 舞 伎 座

証券コード：9661

株主のみなさまへ

平素より株主のみなさまには長年にわたりご支援ご愛顧をいただき、厚く御礼申し上げます。

2020年の新型コロナウイルス感染症による公演中止等の事態が起こるなど、様々な困難がありました。その都度、株主のみなさまにはその間も引き続き多くの励ましをいただき、乗り越えることができたことに深く感謝申し上げる次第でございます。

明年は、松竹株式会社の創業130周年記念として歌舞伎座は歌舞伎三大名作の通し狂言を始めとし強力なラインアップが組まれます。歌舞伎の素晴らしさをご満喫いただけるものと存じます。当社グループもご来場いただいた全てのお客様にご満足いただけますよう努力してまいります。

株主のみなさまにおかれましては今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
安孫子 正

2024年11月

上半期の事業概況

昨今の国内観光需要の高まりに加え、円安による割安感などの影響から訪日外国人の数も急増しており、歌舞伎座にも多くのお客様にご来場いただいております。

来場者数の増加を収益に繋げるべく、食堂・飲食事業および売店事業では新商品展開やイベント企画を行い、不動産賃貸事業においては、新規テナントの誘致による安定収益を確保するとともに、GINZA KABUKIZAや木挽町広場の活性化に向けた取り組みを進めてまいりました。

以上の結果、当社グループの上半期は前年同期を上回る業績で推移しており、当中間連結会計期間における当社グループの売上高は1,543百万円、営業利益は124百万円、経常利益は154百万円となり、親会社株主に帰属する中間純利益は114百万円となりました。

事業別概況

<不動産賃貸事業>

不動産賃貸事業では、昨年末より仮設仕様を続けていた木挽町広場の区画に新たな飲食店舗「歌舞伎茶屋 房の駅」を誘致し、蕎麦と甘味の提供と千葉県産のお土産を扱うテナントとしてオープンしました。また、同店舗のオープンを報せる広告としてKABUKIアドボードや劇場内のポスターケースが利用され、収益向上に繋がりました。

施設面では、劇場内エスカレーター保全工事、高圧受電設備の蓄電池交換などお客様の安全を守るための保全工事、館内女性用トイレの改装など利便性を図る工事を実施いたしました。

歌舞伎座は単に観光需要を満たすことに留まらず、災害発生時の支援施設としての役割も担っております。8月下旬には中央区および外資系大手物流会社の協力のもと、帰宅困難者受入訓練を実施しました。近況を反映し外国人の避難者を多く想定した実用性のある訓練となり、地域の災害支援機能として貢献できることを示しました。引き続き利用者のみなさまの安全・安心、そして快適な環境を提供できるよう尽力してまいります。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は966百万円となり、営業利益は321百万円となりました。

<食堂・飲食事業>

食堂・飲食事業では、お客様に多彩なメニューで歌舞伎座のお食事をお楽しみいただくため、出演俳優監修の献立を取り入れたり、季節感のある盛り付けなどにも工夫を凝らし、美味しさとサービスの向上に努めております。

3階お食事処「花籠」の手前のスペースを活用した「花籠Bar」は、窓から銀座の景色を眺めながらオリジナルカクテルをご堪能いただけるスポットとして人気となっております。特に八月納涼歌舞伎興行時には、演目に因んだ「狐花籠Bar」として、照明を落とし、お芝居の雰囲気のまま幕間をお楽しみいただけるよう趣向を変えて営業し、ご好評いただきました。

お弁当処「やぐら」では、8月から休館日限定で「手づくりおにぎり」の販売を始め、山形県産ブランド米「つや姫」や「有明海苔 一番摘み」を使ったこだわりの味で、新たなファンを増やしております。

今後は、増加している外国からのお客様にも対応できるよう、メニューの充実を図るととも

に、お客様の嗜好を第一に考え、季節や演目に合わせたお食事やお飲み物を、幅広く展開してまいります。さらに、定期的に開催している「江戸落語を食べる会」や各種セミナー、トークショーなども回数、参加人数ともに増加しており、今後も継続して集客に努めてまいります。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は281百万円となり、営業利益は2百万円となりました。

<売店事業>

売店事業につきましては、来場者数の増加や他劇場・大型商業施設への積極的な出店により、売上・利益ともに好調に推移しております。

劇場内1階のお土産処「木挽町」では、毎月演目に因んだ商品を取り揃え、さらに京都・浅草などの老舗の銘菓を幅広く販売いたしております。

木挽町広場では、「六月大歌舞伎」で襲名・初舞台を飾った俳優の関連商品が好評となり、定期的に開催をしている「ねこ展」を始めとした催事や、外国人観光客向けのお土産コーナーを設置するなど、来場されたお客様に楽しんでお買い物をしていただけるように取り組んでおります。また、SNS（公式LINE・X・Instagram）を活用して、販売担当お薦めの商品や期間限定商品の販売予定などの最新情報を発信しております。

販路拡大策として、他劇場や大型商業施設への出店を進める外販事業に加え、今後ますます重要性を増すインターネット販売においても、「歌舞伎座オンラインストア」で魅力的な商品を豊富に揃え、使いやすく買やすいホームページ作りに取り組むことで、さらなる収益拡大を目指してまいります。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は295百万円となり、営業利益は49百万円となりました。



歌舞伎座公式LINE



GINZA KABUKIZA
木挽町広場X



@KABUKIZA_ONLINESTORE

歌舞伎座オンラインストア
Instagram

連結財務諸表 (要旨)

連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	2024年2月期	2025年2月期 (中間期)	科 目	2024年2月期	2025年2月期 (中間期)
資産の部			負債の部		
流動資産	2,064,571	2,190,306	流動負債	815,257	884,446
固定資産	21,727,395	21,468,797	固定負債	12,432,892	12,210,226
有形固定資産	13,563,555	13,363,012	負債合計	13,248,150	13,094,673
無形固定資産	2,630,420	2,627,584	純資産の部		
投資その他の資産	5,533,419	5,478,200	株主資本	9,150,398	9,203,975
資産合計	23,791,967	23,659,104	その他の包括利益累計額	1,393,418	1,360,455
			純資産合計	10,543,816	10,564,431
			負債純資産合計	23,791,967	23,659,104

連結損益計算書

(単位：千円)

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	2024年2月期 (中間期)	2025年2月期 (中間期)	科 目	2024年2月期 (中間期)	2025年2月期 (中間期)
売上高	1,509,476	1,543,696	営業活動によるキャッシュ・フロー	230,290	214,933
売上原価	1,122,364	1,149,899	投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,893	△22,790
売上総利益	387,112	393,796	財務活動によるキャッシュ・フロー	△59,562	△59,494
販売費及び一般管理費	288,423	269,147	現金及び現金同等物の増減額	167,834	132,648
営業利益	98,689	124,649	現金及び現金同等物の期首残高	1,507,023	1,918,452
営業外収益	23,163	33,378	現金及び現金同等物の中間期末残高	1,674,857	2,051,100
営業外費用	341	3,950			
経常利益	121,511	154,078			
税金等調整前中間純利益	121,511	154,078			
法人税等合計	40,229	39,902			
中間純利益	81,282	114,175			
親会社株主に帰属する中間純利益	81,282	114,175			

会社情報 (2024年8月31日現在)

商号	株式会社歌舞伎座
設立	1949年11月
資本金	2,365,180,000円
発行済株式総数	12,170,000株
株主数	5,953名
公告掲載URL (プレス等開示情報)	https://www.kabuki-za.co.jp/annai (ただし、電子公告ができない事由が生じたときは、官報にて行います)
事業年度	3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月下旬
基準日	定時株主総会の議決権、期末配当：2月末日 (中間配当を実施するときは8月31日)
株主名簿管理人 同 連絡先	みずほ信託銀行株式会社 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324 (フリーダイヤル) 土・日・祝日を除く 9:00~17:00
役員	名誉会長 大谷信義 代表取締役社長 安孫子正 取締役 田中智明 小平健 (社外取締役) 鈴木太一郎 (社外取締役) 常勤監査役 長尾卓史 (社外監査役) 監査役 大谷二郎 井ノ上正男 (社外監査役)

株主優待のご案内

優待内容

劇場歌舞伎座の観劇ご招待（1・2階席）

株主優待基準日・期間

株主優待基準日	優待対象期間
毎年2月末日	6月公演～11月公演分
毎年8月31日	12月公演～翌年5月公演分

優待基準

所有株式数	6ヶ月間優待枚数
150株～	1枚
450株～	3枚
750株～	3枚
1,000株～	4枚
1,500株～	6枚
2,000株～	8枚
3,000株～	12枚
5,000株～	18枚

} 「150株～、450株～」は年間枚数となります



株式会社歌舞伎座

〒104-0061 東京都中央区銀座四丁目12番15号

電話 (03) 3544-1075

UD
FONT